

週刊

愛知民報

2022年
7月17日
第2594号

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号
愛知あかつき会館内
☎(052) 251-2925 FAX(052) 261-6063
定価 月 400円 郵送料 168円 1部 100円
毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)
1966年7月31日第三種郵便物認可

選舉前



10日投開票の参院選で日本共産党は「650万票、10%以上、5議席」を目標にたたかった。比例代表選挙(定数50)で361万8000票(得票率6・8%)で3議席となり、改選5議席から後退。東京選挙区で確保した議席と合わせて獲得議席は4でした。再選をめざしたたけだ良介比例候補は議席を失いました。愛知の比例得票数は17万8809票(得票率5・76%)でした。定数4の愛知選挙区で、すやま初美候補は19万8962票で6位となりませんでした。(県内市町別得票一覧表は2、3面に掲載、同党県委員会の「声明」は次号掲載予定です)。

公約実現へ全力



(右) お礼のあいさつをする、たけだ氏=12日、名古屋市 (上) 支援者から花束を受け取る、すやま、高橋両氏=10日夜、名古屋市



たけだ良介比例候補は12日、同党愛知県委員会を訪れ、「1期6年間の国会議員経験を大いに生かし、今後も党躍進に貢献したい」と述べました。

すやま初美愛知選挙は12日、同党衆院議員と協力候補と高橋真生子比例候補は結果が判明しました。10日夜に記者会見し、あいさつ。すやま氏は「あらためて憲法9条を守れ」という声を国会で述べました。



佐藤修知立市議

中島孝之予定候補

知立市議選 31日告示、8月7日投開票

佐藤、中島両氏出馬へ

7月31日告示、8月7日投開票で、知立市議選(定数20)がおこなわれます。日本共産党から現職の佐藤修氏と、新人の中島孝之(たかし)氏が立候補を予定。前回の市議選で共産党は2議席を確保しましたが、任期途中で1人辞職したため現有議席は1。今年の選挙で2議席復活をめざします。

同市議選での共産党前進は、9条改憲を推進しようとする岸田自公政権に対し「ノー」の意思を表明する力です。佐藤、中島両氏は参院選で宣伝の先頭にたちました。

参院選

共産党4議席

比例
すやま氏及ばず
愛知選挙区
たけだ氏再選ならず

外から上げていく。本区候補と高橋真生子比例候補は結果が判明し、県民の声を国政に届ける」と述べました。翌11日朝には金山総合駅前で結果報告の演説をしました。

7月31日告示、8月

比例